ひろがれ！みらいの農林水 → 石川県 七尾市 株式会社 鹿渡島定置

漁業界が若返る道。

START!! ～入社～

面接！
自然好きと
体力と根性で
合格!!
2マスすすむ

初めての
漁船で船酔い
振り出しにもどる。

船酔いを
1週間で
克服！

縄の結び方を
練習。
1回やすみ

初級テストの
受験を
申し出る。
1発合格!!

寝坊！
社長にしかられ
しょんぼり。
1回やすみ

先輩の
作った朝食を
いただく。

効率の良い
道具を開発。
社長賞金一封を
もらう。

1日の売上が
100万超え！
漁獲奨励金が
出た！

町内会へ
積極的に参加！
地域への
貢献を果たす。

大漁!!
みんなで
記念写真。

上級テストを
受けるも
不合格…
1回やすみ

鹿渡島定置のみなさん

雑魚を
活用した
新商品を開発。

神経締めを
マスター。
2マスすすむ！

新規に
魚の販売ルートを
開拓！

風邪を引き
1回やすみ

仕事が
終わったので
映画館へ。

TO BE CONTINUED

課題
若き漁師を定着させるには。

平均年齢35歳という若さの漁労会社、鹿渡島定置。マニュアルによる教育や、ボーナス自己申告制等、数々のユニークな制度で若者を惹き付けて来ました。しかし、職場となる漁港はインフラ整備が追いつかず、物理的な労働環境の問題で、若い従業員がせっかく入ってきてもなかなか定着しないという課題がありました。

未来への期待
経験年数を問わない、新しい漁業を。

「マニュアルを見て必死で努力しました」という順毛さんは、入社2年半という早さで船頭に昇格。酒井社長は「人材定着には、やる気の出る環境が大事。自分が若手の頃、60代、70代の目上に意見が通らず不満がありましたから」と語ります。「今後も惜しみなく若者を育てて、地域や業界の発展に貢献したい」── 熱い想いを抱く社長のもと、若き漁師達は今日も成長し続けます。

現場で役立つ
定置網理論を
猛勉強！
◎合格!!
4マスすすむ

睡魔に
負けた…
✕不合格…
もどる…

幹部になって
大幅に給料
アップ！
念願の
外車を購入。
1マスすすむ

上級テストに
ついに合格!!
3マスすすむ

新人
教育の為
居残り
授業。

網が破損！
1回やすみ

入社して3年…
船頭への立候補を
決意!!

やる気と実績が認められた！
～船頭になる～

挑戦
魚を守ることが、価格を守り、人材を守る。

そこで今年はみらい基金のサポートにより、漁港に屋根と自動選別機を設置。屋根は、大切な商品である魚を日差しや雨雪から守ると同時に、従業員の身体も守ります。選別機は、大変な手作業だった魚の仕分けを自動化。魚のサイズが一定になり、品質や市場での価値も上がります。これら全てのことが、従業員の定着につながります。

部屋の掃除、
綺麗になり
褒められる。

小学生に漁の授業！
大ウケで1マスすすむ

作った朝食が
まずいと不評…
1マスもどる

休日
カラオケへ。

テレビの
取材がくる！
憧れのアイドルが来た！
嬉しい！

落ち着いて
臨めた！
◎合格!!
3マスすすむ！

中級
テスト
受験

ケアレスミス
多発！
✕不合格…
もどる

町内会と連携して
防災チームをつくる。

珍しい魚が
網にかかる。
ラッキー！

神経締めの
練習。
失敗は
授業料だ。

今日はすごく
疲れて手が
かじかむ…
1回やすみ

掃除を
サボって
いたのがバレる。
1回やすみ

安全対策
アイディアを提出
社長賞GET。
金一封をもらう。

株式会社鹿渡島定置
酒井秀信 代表取締役

SNSで
活動情報を
発信。

朝食は
社員みんなで、
夕食は
家族みんなで食べる。

NANAO

「農林水産業みらい基金」は、農林水のみらいをつくる全国の活動を応援しています。

みらい基金
一般社団法人
農林水産業みらい基金

未来は、いつだって、現場から生まれる。私たち農林水産業みらい基金は、JA（農業協同組合）・JF（漁業協同組合）・JForest（森林組合）グループの一員である農林中央金庫によって設立されました。

詳しくは 農林水産業みらい基金 検索
http://www.miraikikin.org/